

新年度に向けて

NSNの目標は、各会の会員各自がなるべく多くの外出の機会を得て、健康で楽しく生きがいのあるセカンドライフを送れるようになることです。

オープン行事やNSNの行事は、単独の会では年間行事に限度があるのを補って、なるべく会員の外出の機会を増やすことができるとシステムです。しかし、現実には世話役・担当者の負担が大きくなるなどの理由で、行事の旗がなかなか上がりません。

そこで、今年これから検討して進めたいと思っていることは、外部の業者などの力を借り、NSN側の世話役の負担を減らすシステムです。当面は、希望者の集まりやすいと思われるバス旅行や、近郊の史跡巡りなどを考えていきます。

又一回限りの行事ではなく、適当な指導者が得られれば、恒常的に開催される「趣味の会」を、各会横断的に形成するということも考え、この目標を「検討」されています。

前者は後者も相手のためを以てして、簡単に済ませようと思われがちですが、後者は御意見を聞きながら進めたいです。

また少し先のことになりますが、すべての会員にメール連絡ができるようになれば、画像付きの情報がダイレクトに素早く伝達され、オープン行事などへの参加者も増えることが期待されます。早くこういった体制ができるよう、今から少しずつ準備を進めていきたいと思います。

新年度に検討実施する項目は、これ以外にもいくつかありますが、紙面に限りがあるので省略いたします。
NSN会長 山本



スプリングアフタヌーンコンサート

3月1日(木) 大泉学園ゆめりあホールにて、第4回WHCクラブ演奏会NSN共催が194名の参加で行なわれた。

【コンサートに参加して】

3月1日春の嵐といわれていたのが、午後からは20度を超す春本番のお天気になりました。「スプリングアフタヌーンコンサート」にピッタリのグッドタイミング！ 演者3人の息の合った演奏が流れ、優雅な気持ちでスタートしました。すべての曲紹介をして下さり、感情の入った演奏は、耳と心にスーッと入ってきました。ロシア民謡のトロイカ・赤いサラファン・ともじび、日本の浜辺の歌・花。あつという間に最後の一曲、ワルツ「春の声」。会場は割れんばかりの拍手鳴りやまずで、アンコールは何と3曲。温かいハートの3人のチームワークは、平昌冬季五輪のように金メダル!!ですね！ 素敵な〜！

桜満開の気分でした。感謝感激です。本当にありがとうございました。

つむぎが、17 鈴木園子

【会員のひろば】

《80歳になって思うこと》

東京上野に住んでいた私は東京大空襲に会い、岡山の西の笠岡市に疎開をし、4年間居ました。城跡もあり、小学校は代官所の跡でした。

4年間居た時に、学校の遠足で尾道に行きました。坂道を登った記憶があり、山の上がりの景色は忘れられません。海岸の塩田も目に残ります。桜貝を拾った海岸は、今はコンピナートになっています。

小学校6年生の時、東京に帰ってきました。一番困ったのは、言葉のなまりでした。みんなに笑われながら直していきました。

10年前虹の会に入れて頂き、旅行にも行きました。尾瀬に行った時には、50年前に行った時に比べ、木道が出来ていてビックリ。でも景色は変わっていませんでした。

また虹の会では、いろいろの分野の先生をお呼びし、たぐやんのことを勉強しています。

家族は子供4人、孫7人と幸せな毎日です。

これからも虹の会のみなさん、NSNのみなさん、よろしくお願います。
虹の会 片桐治代

入浜式塩田



流下式塩田



桜貝

《年齢って何だ》

京都大徳寺派の禅僧、一休和尚は「門松は冥土の旅の一里塚 めでたくもあり めでたくもなし」と詠んでいます。人生は一日一日、一年一年が終末に向かっての営みといえます。願わくば、できるだけ多くの、しっかりした塚を造り続けたいものです。

多能多芸の文化人、小沢昭一氏がインド旅行した際の面白い話をされています。体を柔軟に組んだり、ほぐしたり、くねらせたり、見事な芸を披露している大道芸人の見かけが可成りの年齢に見えるので、「年齢は幾つですか」と尋ねると、「年齢って何だ」と返事が返って来たそうです。

自分の技を磨き、観衆に認められることが生甲斐の彼には、年齢など全く関心がなかったでしょう。自分の生活の中に入り込んでしまっている年齢など、全く気にしない生き方があることに気付き、参ったなー、

と感無量だったそうです。

私もこれからは「年齢って何だ」の流儀で、一日でも長く人間社会の未来を、見続けたいものだと思っています。

AI（人工知能）の目を見張る進歩を取り込んだ新産業革命と、それに伴う社会構造の変化、一方で古き良き文化を新しい形で維持する新ルネッサンスが、同時に進行するような興味深い世の中の変化を、出来るだけ多くの友人・知人と共に経験し、楽しみたいと思っています。

二三の会 栗原三男



門松は 冥土の旅の 一里塚 めでたくもあり めでたくもなし

【各会の思い出の行事】

《メロウ・メイジの会》

…設立15周年記念行事…

平成29年4月、設立15周年記念式典を32名参加して行なった。始めの1分間の黙禱に続き、会長は設立時から15年間もの長い期間在籍の方々への労いと、新会員を長く在籍して貰う為のノウハウを話し、続いて永年在籍者が、会の創設時の苦労話に始まり、時おりユーモアたっぷりの「シニア川柳」を交え、一か月前に亡くなられた方の思い出と、葬儀の際の貴重な話などを話された。

これらのスピーチの途中で各テーブルの上には美味しそうな料理、弁当や酒ビールなど飲み物がすっぴり準備され、参加者から、「早く飲みたいー食べたいーお腹が空いたー」の声、会員による指揮およびハーモニカ演奏のもと、春から冬への四季の童謡メドレーを全員で合唱。ようやく、一部の方々のフライングの中、

乾杯  和やかな雰囲気です祝宴が始まりました。

祝宴中はベテラン会員から、一言ずつの挨拶の言葉。最後は、「15周年記念」と名入り特製法被を着用、真打ち鷲田氏による三本締めが行われ、記念行事を終えた。

その後、練馬商店街のある居酒屋にて「呑ん兵衛18名」による反省会・慰労会が夜中まで行われた。



(猪俣)

【セカンドライフ研究会】発足

事務局 角地徳久



4月19日(木)から1年半にわたって行われる「セカンドライフ研究会」。「仲間と考える・これからの私たち」がいよいよ始まります。

充実したセカンドライフを送るために必要となるいくつかの備えについて、その思いや体験を、NSNの同期会の枠を超えて語り合う中から、一人ひとりに相應しい生き方を見つけ出し、自分のセカンドライフをデザインする集い、そのような趣旨の「セカンドライフ研究会」です。

第1回のテーマは「長寿時代の健康」、続いて、「住まいと片付け」、「認知症のお付き合いと理解」、「在宅で生きるー医療と介護」、「在宅の限界」、そして「私の《老・病・死》」というテーマを順次取り上げる予定です。

今回の研究会の最大の特徴は、その運営方法にあります。例えば第1回研究会の「長寿時代の健康」では、初めに5名の仲間が健康管理についてのそれぞれの思いや実践を約10分ずつ語り合います。10分の休憩を皆さんで、次に参加者全員が4〜5のグループに分かれ、50分程度それぞれの体験や実践、あるいは思いといったものを語り合い、参加者が全員グループトーククに加わるなかから、それぞれに合った健康管理のデザインを試みるというものです。

今回の研究会では、ご自分の体験や実践、思いといったものを語ってくださる協力者を得ることが成功の力を握っています。従って、準備期間を充分にとるため、研究会は3か月に1度の割合で行うことにしました。多くの皆さんのご参加と、ご協力を願います。

オープン参加行事のご案内

睦会新春講演会「新春福笑い」の報告

睦会では毎年1月初めに、様々なテーマで公開の新春講演会を実施しております。

今年は1月7日(日)石神井公園区民交流センターで「新春福笑い」と題して、大泉落語研究会5名の出演による落語会を実施しました。練馬で活躍されている素人の「大泉落語研究会」の皆さん、達者な芸で大いに笑い、福を分けていただきました。横山



落語会

谷中の徳川慶喜墓所



★上野・谷中・千駄木の歴史と文学散歩

葛城明彦氏のガイドによる文学散歩を楽しみましょう

(日時)5月6日(日)9:30~14:00

(集合)西武池袋駅1階東口改札口前

(講師)郷土史家 葛城明彦氏

(定員)先着20名

(参加費)テキスト代等5000円

(申込)楽友会 下河秀行

☎ FAX(59991)20221

メール

h. shimogawa@kind.ocn.ne.jp

【定例行事】

☆NSN歌声交流カフェのご案内

昔歌った愛唱歌・童謡・抒情歌をCDの曲をベースに、みんなで歌って楽しむ集まり

(日時) 偶数月第3木曜日 14:00~16:00

(会場) 練馬高野台駅前地域集会所

(会費) 無料 登録不要 先着25名様

(問合せ) ねりまシニアクラブ

桑原☎(3990)4350
山本☎(3995)2217

☆高野台エッセイクラブ

自作の随筆・時事評論などの発表と懇談会

(日時) 偶数月第4火曜日 14:00~17:00

(場所) 練馬高野台駅前地域集会所

(会費) 3000円(当日参加者)

(申込) 新エルフ内藤☎(6760)2815

☆ミニブリッジを楽しむ会(四水会)

コンパクトブリッジの前半(オークション)を省略・簡単にしたミニブリッジの会

(日時) 毎月第4水曜日 14:00~16:30

(場所) 男女共同参画センター

エーエス階 研修室

(会費) 無料

(申込) ひとみ会 角地☎(3904)8005



☆ユーモアサークル

3カ間スピーチで、ユーモア感覚を会得

(日時) 奇数月第4月曜日 14:00~17:00

(場所) 練馬高野台駅前地域集会所

(会費) 3000円(当日参加者)

(申込) 新エルフ内藤☎(6760)2815

【NSN定例運営連絡会 開催メモ】

▼H30年1月28日(土) 14:00~16:00
▼H30年2月24日(土) 14:00~16:00

各委員会連絡確認事項

- ・シニアセミナー・講演会・会報
- ・サマーフェスティバル
- ・セカンドライフ研究会
- ・長い目委員会について

【編集会議に参加して】

今年の正月は、元日付の新聞を三が日の間、全頁読破してみた。結果は、カタカナ語とアルファベットの略字が多くあり、文脈が理解できなかったことに悔が残る。スマートフォンアプリ・スライド・ピンチを操るとは、どこか違うのだ。

A/IT/VR/AR/IOA/IOO/CEO/CFO/CSO/OAR/etc... 今から学習できないものかとも考えるが、気がついて行けない。この会報を読んで、同じような現象が起こらなければと思ったりしたが、ダイジョブだ。odage オールドエイジ向けに編集されています。

一笑会 金澤

【編集後記】

チャリティ・クリーンウォークが無くなったので、会報の写真担当としては、どのような絵が提供できるか、悩ましいところ。同期会のお互いの親睦が盛んになり、合同花見等の行事が沢山あれば、より楽しい紙面になるのではないかと考えております。

松岡